

平成21年度 とちぎの元気な森づくり県民税事業 実績と評価

とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会（委員長：笠原義人 宇都宮大学名誉教授）において、平成21年度の税事業の実施状況が、以下のとおり評価されました。

評 価

- 平成21年度に実施された、奥山林整備、里山林整備、森を育む人づくりのすべての事業について、概ね効果的、効率的に執行されているものと認められる。
 - ・ なお、奥山林整備事業の伐り捨て間伐方式については、各方面からの意見、地形等森林の循環利用を可能にする条件、森林・林業再生プランの達成に向けて搬出間伐への転換等を掲げた国の施策動向など森林・林業を取り巻く状況の変化等を踏まえ、今後見直しを行うこと。

個別の課題・改善点

◆とちぎの元気な森づくり奥山林整備事業について

- 所有者による将来の自発的な森林管理等を見据え、間伐材の利用促進や作業路などの整備についてさらに検討を進めること。
- 獣害対策について、今後、効率性の観点から事業内容を見直すことにより、より多くの面積での対策が可能となるよう検討を行うこと。

◆元気な森を育む木の良さ普及啓発事業及び森林環境学習推進事業について

- 木製学習用机・いすの配布や森林環境学習資料の活用にあたっては、配布の趣旨を児童・生徒に説明することなどにより、森林の大切さや森づくりの必要性などに対する理解を一層深められるよう、県や市町の教育委員会と十分連携を図ること。

◆とちぎの元気な森づくり県民広報事業について

- 里山林整備箇所への看板の設置などについて、税事業で実施していることの表記をより目立つよう工夫し、税に対する県民の理解促進に努めること。

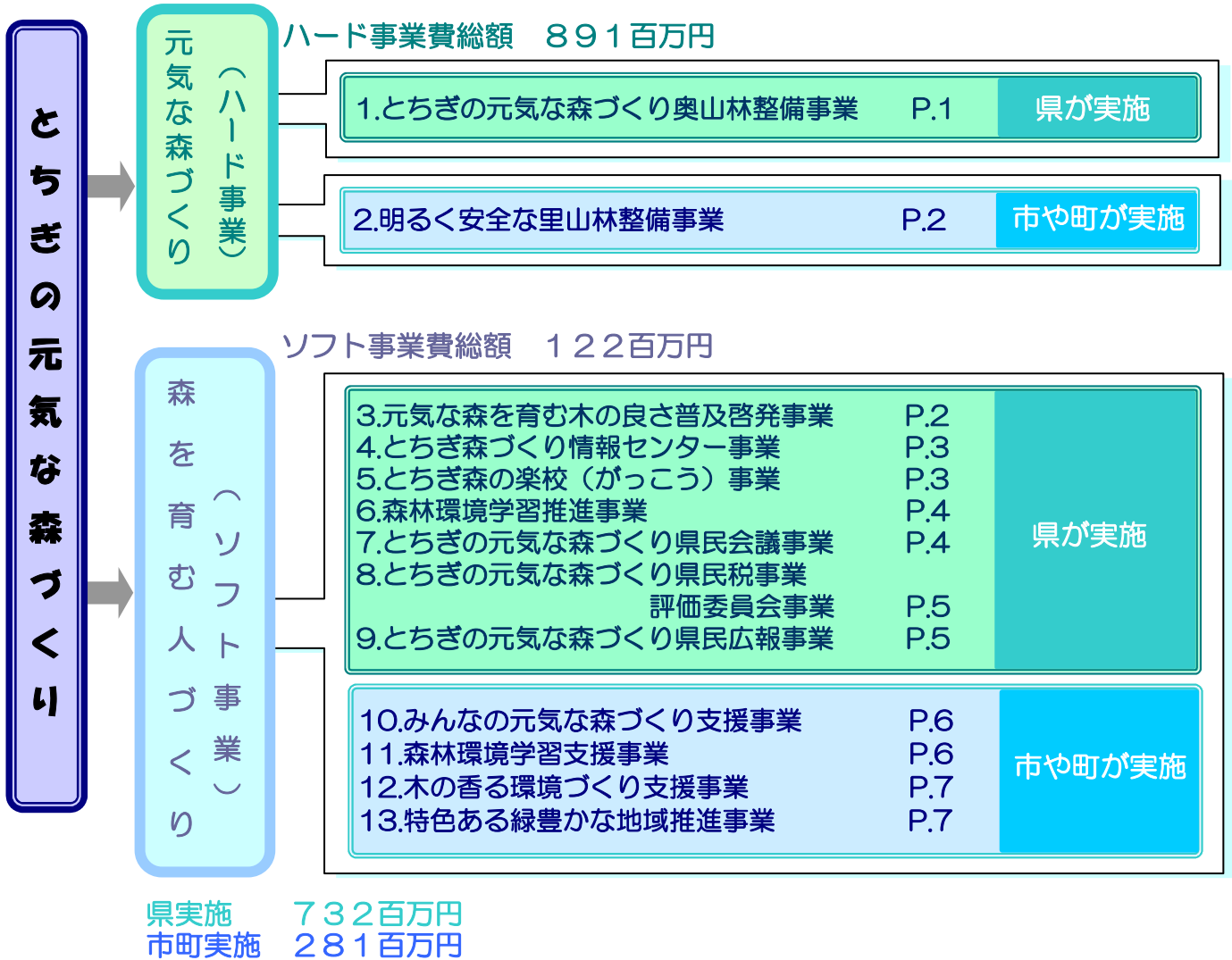


平成22年9月

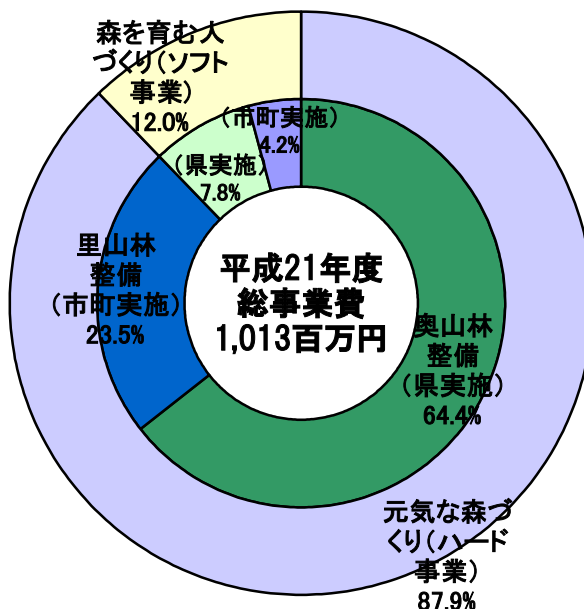
とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会・栃木県

平成21年度とちぎの元気な森づくり県民税事業の実施概要

【財源】 基金（税込、寄附金、利子） 959百万円
 国庫補助金 185百万円



平成21年度総事業費に占める各事業費の割合



元気な森づくり

1 とちぎの元気な森づくり奥山林整備事業（実施主体：県）

- 手入れが行き届いていないスギ・ヒノキの人工林で間伐を行います。
- クマやシカなどの獣害から樹木を守るための対策を行います。

平成21年度実績

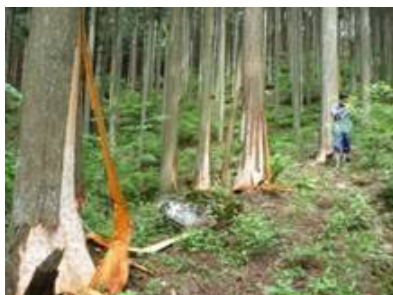
整備面積	間伐	2,663ha	(17市町	92箇所)
	獣害対策	357ha	(6市町	593箇所)
決算額	6億5,298万円(うち国庫補助1億6,827万円)			

【間伐による整備例(大田原市黒羽)】



間伐を実施した結果、陽光が地表まで差し込むようになりました。

【獣害対策実施例(那須塩原市金沢)】



被害例(クマによる樹木の皮剥ぎ被害の状況)



事業実施後(被害を免れ、今後保全していく予定の樹木に被害防止資材を巻き付けました。)

評価

- ・ 事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちょくしているものと認められる。
- ・ ただし、獣害対策について、今後、効率性の観点から事業内容を見直すことにより、より多くの面積での対策が可能となるよう検討を行うこと。

元気な森づくり

2 明るく安全な 里山林整備事業（実施主体：市町）

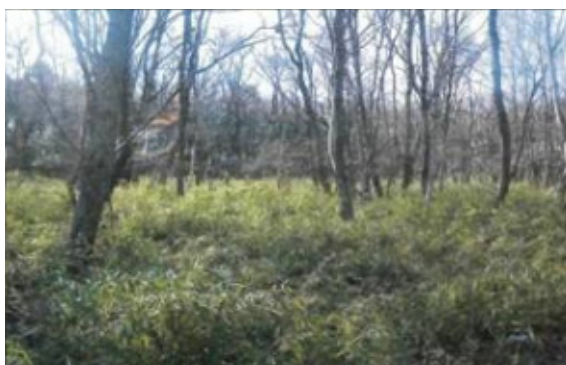
- 身近な里山林を、住民が将来まで守り育てる地域の憩いの場などに再生したり、通学路や住宅地周辺の安全・安心を確保したり、野生獣被害を軽減するために整備します。

平成21年度実績

整備面積 700ha（全市町 142箇所）

決算額 2億3,793万円

【将来まで守り育てる里山林への整備例（真岡市長田）】



都市部に残された貴重な里山林を、地域の皆さんが中に入って自然とふれあえる森林に整備しました。

評価

- ・事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちょくしているものと認められる。

森を育む人づくり

3 元気な森を育む木の良さ普及啓発事業（実施主体：県）

- 奥山林整備事業で発生した間伐材を活用した学習用机・いすを小中学校に配布します。

平成21年度事業の実績 4,754万円

2,000セットの机・いすを、13市町 31校に配布しました。



子どもたちが間伐材使用の机・いすで学習しています。
（大田原市立黒羽中学校）

シールとシンボルマーク「とちもりくん」の焼き印により、とちぎの元気な森づくり県民税で整備したことをお知らせしています。



評価

- ・事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちょくしているものと認められる。
- ・ただし、今後、配布の趣旨を児童・生徒に説明することにより、森づくりの必要性などに対する理解を一層深められるよう、県や市町の教育委員会と十分連携を図ること。

4 とちぎ森づくり情報センター事業（実施主体：県）

- “とちぎの森づくり” ホームページの運営や、森づくり活動のサポートなどを行います。

平成21年度事業の実績 789万円

森林ボランティア会員などへの情報提供や、森づくり活動のための貸出機材の整備、森づくりグループ交流会の開催などを行いました。



貸出用機材（鎌、ノコギリ等）を整備しました。



森づくりグループ交流会で意見交換を行いました。

評価

- ・事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちょくしているものと認められる。
- ・ただし、ホームページの登録者数が計画を下回ったことから、ホームページ「とちぎの森づくり」の周知と内容に充実を図る必要がある。

5 とちぎ「森の楽校（がっこう）」事業（実施主体：県）

- 森林に親しんだり、森づくり活動を行う人材の育成を図る体験講座を開催します。

平成21年度事業の実績 550万円

13講座（16回）を開催しました。



初心者向けにノコギリを使った間伐体験を実施しました。（宇都宮市福岡町）



里山のしくみなどのついでに講習、管理方法体験を実施しました。（塩谷町船生）

評価

- ・事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちょくしているものと認められる。

6 森林環境学習推進事業（実施主体：県）

- 子どもたちの森づくり体験活動や指導者研修を実施します。

平成21年度事業の実績 446万円

23団体の森林環境学習に助成を行い、指導者研修、緑の少年団交流活動「とちぎ森の子サミット」を開催しました。



「森の子サミット」で子どもたちが活動発表などを行いました。



小中学校の先生方の研修会で、木を使う活動の体験実習をしました。

評価

- ・ 事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちょくしているものと認められる。
- ・ ただし、今後、森林環境学習資料「とちぎの森林・自然環境」を有効活用し、児童・生徒が森林の大切さなどに対する理解を一層深められるよう、県や市町の教育委員会と連携を図ること。

7 とちぎの元気な森づくり県民会議事業（実施主体：県）

平成21年度事業の実績 583万円

“とちぎの元気な森づくり”の推進母体である「とちぎの元気な森づくり県民会議」において、以下の活動を実施しました。

- 森づくり推進活動 ● 元気な森づくりの日（10月16日）記念行事（紙上フォーラムの開催、森づくり体験活動など）
- 木づかい推進活動 ● 木の教育資材の開発・提供、木工教室、子どもたちの木工工作コンクール、木づかいスタッフ（小中学校や地域での木材を使った学習活動をサポートする人材）の養成など
- 普及・啓発活動 ● とちぎの元気な森づくりシンボルマークの愛称募集・選定、下流域都県民の参加による森づくり活動、森づくりニュースの配信など



里山林整備の体験活動を実施しました。（宇都宮市西刑部町）



シンボルマークの愛称を公募し、「とちもりくん」に決定しました。（応募総数402点）

評価

- ・ 事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちょくしているものと認められる。

森を育む人づくり

8 とちぎの元気な森づくり県民税事業評価委員会事業（実施主体：県）

- 事業の執行状況や効果等について評価・検証を行うとともに、事業の推進に必要な事項を検討します。

平成21年度事業の実績 53万円

委員会を4回開催し、平成20年度事業の評価を実施するとともに、平成21年度事業の評価を行うための手法等を決定しました。



第1回委員会（塩谷町（写真）、矢板市、高根沢町での現地調査）



平成20年度事業の評価報告書を県に提出しました。

評価

- ・ 事業は概ね効果的、効率的に実施され、適正な運営が行われた。

森を育む人づくり

9 とちぎの元気な森づくり県民広報事業（実施主体：県）

- “とちぎの元気な森づくり”の趣旨や事業内容等について広報活動を行います。

平成21年度事業の実績 736万円

パンフレットの作成・配布、テレビ・ラジオでの広報、新聞広告、税事業実施箇所を県民の皆さんにご覧いただくバスツアーなどを実施しました。



県や市町のイベント等において、パネル展示やパンフレット配布などのPRを行いました。（宇都宮市下小池町）



バスツアーで県民の皆さんに税事業実施箇所を見学していただきました。（大田原市堀之内）

評価

- ・ 事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちょくしているものと認められる。

森を育む人づくり

10 みんなの元気な森づくり支援事業（実施主体：市町）

- 市や町が行う、住民やボランティアを対象とした森づくり活動などを支援します。

平成21年度事業の実績

627万円

16市町 24団体の活動に対して支援を行い、3,365人が参加しました。



すすくの森の利活用に関するワークショップの開催、マップの作成が行われました。
（那珂川町権現山）



初心者向け森林伐採講習会が開催されました。
（さくら市葛城）

評価

- ・ 事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちよくしているものと認められる。

森を育む人づくり

11 森林環境学習支援事業（実施主体：市町）

- 子どもたちを対象とした地域での自然観察会や森づくり体験活動などを支援します。

平成21年度事業の実績

451万円

12市町 26活動に対して支援を行い、3,131人が参加しました。



森づくり体験活動が実施されました。
（鹿沼市立加蘇中学校）



森林体験学習が実施されました。
（日光市立南原小学校）

評価

- ・ 事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちよくしているものと認められる。

12 木の香る環境づくり支援事業（実施主体：市町）

- 公共施設等の木造・木質化や地域における木の良さ普及啓発活動などを支援します。

平成21年度事業の実績

2,769万円

公共オープンスペースでの木材利用（3市町）、公共施設等の木造・木質化（1町）、里山林整備により発生した間伐材の有効利用促進（8市町）、木工教室など地域での木の良さ普及啓発等（10市町）を支援しました。



内装木質化が行われました。
（上三川町明治コミュニティーセンター）



間伐材を利用したチップで歩道が舗装
されました。（矢板市川崎城跡公園）

評価

- ・ 事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちよくしているものと認められる。

13 特色ある緑豊かな地域推進事業（実施主体：市町）

- 広域的な森づくり活動など、地域の創意工夫を凝らした特色ある取組を支援します。

平成21年度事業の実績

485万円

5市町で実施した6つの取組に対し支援を行いました。



森林再生・苗木植樹活動等を支援しました。
（日光市足尾地区）



地域で親しまれている名木の樹勢回復活動を
支援しました。（旧都賀町 龍興寺のシダレ
ザクラ）

評価

- ・ 事業は概ね効果的、効率的に執行されており、計画どおりに進ちよくしているものと認められる。